

# 女書文化伝承における言語的条件 ——方言の官話化問題をめぐって

劉 穎

## はじめに

江永女書文化<sup>1)</sup>の保護は以前から学者たちに指摘され、重要視されてきた問題の一つである。特に2004年に、実際に女書文字を用いて女友達とコミュニケーションを取っていた最後の女書伝承者陽煥宜<sup>2)</sup>が亡くなったことにより、女書文化が瀕死状態にあるという危機感から、女書文化に対する保護、特に若い世代にこの文化を伝承する問題が重要視されるようになった。湖南省及び現地政府も女書文化を宣伝するために、女書が盛んに流行していた村を「女書村」に建設したり女書に関する資料を展示するための「女書園」を建設した。また、女書を学ぶための「女書学堂」を作り、補助金を与えて現地の女性に学ばせたり、女書を読み書きできるようになった人に「女書文化伝承者」の称号を与えて称賛したりすることによって、女書文化の伝承に大いに力を入れているのである。

現在、女書文化伝承者の称号を与えられた女性は20歳代～70歳代にわたって8人いる。しかし、同じ女書伝承者であっても、現在の伝承者、特に新中国<sup>3)</sup>後に生まれた伝承者と、女書文化が盛んだった時代の伝承者の生活環境と女書習得の目的はまったく異なるのである。現在の伝承者はこの文化の価値を認めた上でその保護のために習得しているのに対して、以前の伝承者は女性間の感情交流のために習得したのである。その違いは女書歌<sup>4)</sup>の内容からも明らかである。たとえば以前の伝承者の歌は、昔の「結拜姉妹」<sup>5)</sup>や「歌堂」<sup>6)</sup>などの風習に関係する内容や、男尊女卑の時代に生きた女性の苦しみを描いたものが多かったのに対して、

現在の伝承者の歌は、女書文化を讃える内容や女書文化を習得するときの感想、または調査に来る女書研究者たちとの友情を書く作品がほとんどである。この根本的な違いから、現地政府は新中国の成立を境に、それ以前、すなわち女書文化が盛んな時期に女書をマスターした伝承者を「女書自然伝承者」（以下は「自然伝承者」と略す）と呼び、それ以降にマスターした伝承者を「女書文化伝承者」（以下は「文化伝承者」と略す）と呼んで区別することになっている。

さらに、自然伝承者と文化伝承者には、女書歌の創作においても大きな違いがある。自然伝承者の女書歌には現地の民歌や祭りの歌という、古来の伝承作品の他に、「三朝書」「結拜歌」や「自伝」などの創作作品も多くある。また、自然伝承者たちは楽しいときや嬉しいとき、寂しいときや悲しいときにも、歌を作ることが最も自分を癒す時間だというのである。一方、文化伝承者のうち、少女時代に自然伝承者の生活を少し知っている70代の3名以外は、自然伝承者のように自分の生活や感情を女書歌にして表現したり、手に入った女書歌を即座に歌ったりすることはほとんどできない。つまり、彼女たちは古い作品を写したり、覚えた女書歌を歌ったりすることしかできないのである。

なぜ、そのような違いがあるのか。その要因を探るには女書歌を創作するための基本条件から考えなければならない。

## 1. 女書歌創作の基本条件

上述したとおり、自然伝承者は女書文字が書けたり女書歌が歌えたりするだけでなく、女書歌を創作することができる。一方、文化伝承者の中では、少女時代に自然伝承者の祖母から女書を学んだ何艶新<sup>7)</sup>、年少時に自然伝承者たちが一緒に女紅<sup>8)</sup>を作りながら、女書歌を歌うのを自らの目で見ていた何静華<sup>9)</sup>、兄の周碩沂（現地の女書研究者の第一人者）に女書を学び身につけた周惠娟<sup>10)</sup>の三名を除いては、ほとんど創作はできず、ただ昔の作品を書き写したり、歌ったりするだけである。40歳代の胡美月<sup>11)</sup>は、自然伝承者の祖母から女書を習得したが、新中国後に生まれたことから、女書文化時代の生活を自らは体験したことが無く、女書歌を創作することはほとんどできない。その理由を聞いたところ、「作った女書歌を祖母に見せても歌えないと言われたので諦めた」と

言っていた。また蒲麗娟<sup>12)</sup>は21世紀に入って母の何静華から女書を習得している。学び始めたときは創作ができなかったが、学んで10年近くになったころ、母親の指導のもとで唯一の作品「勸母親<sup>13)</sup>」を創作した。しかしその他のより若い文化継承者は新しい女書歌を創作できないだけでなく、昔の歌を女書文字で写すことができても即座に歌うことができない状況である。この現象について、著者はいままでの研究と調査から、女書歌創作条件を次のとおり明らかにした。

その一は、女書歌の歌詞の声調は歌うときのメロディのルールに則っていなければならないことである。女書歌の文体は七言句による詩歌が主である。上下の対句を単位として綴り、作品の長さには限りがない。女書歌は、押韻はしないものの、しかしその歌詞の声調には規則性があり、無規則に組み合わせているのではない。

その二は、現地の女性たちが女書歌を歌うときに使うのは江永県の優勢言語の「城関土話」<sup>14)</sup>であること。それは中国社会科学研究院語言研究所研究員の黄雪貞の調査で明らかになっている。

すなわち、女書歌のメロディと歌詞の声調にあるその規則性を知らなかったり、あるいは城関土話を話せない人は、作品を創作することができないことになる。したがって、女書歌の創作ができない文化継承者は上述した二つの条件を備えていないからだと推測される。

このうち、メロディと歌詞の声調との規則性の習得については、著者がすでに他の論稿で取り上げたため（劉 2010b）、本稿では、女書歌が依存する城関土話の使用状況について検討する。

なお、本稿は言語の使用状況を検討するものであることから、男性も調査と検討の対象に入れることとする。

## 2. 江永県の言語使用状況

江永県は中国の湖南省の南部に位置する。湖南省一帯の多くの地区では二種の言語を使う「双語区」<sup>15)</sup>になっている。江永県一帯の人々は、主に現地の方言と西南官話を話す。

しかし、江永県が管轄する村は大部分が交通不便な山地に分布しているため、現地の方言と言っても、村によって異なり、非常に複雑である。加えてその一帯は漢族と少数民族のヤオ族の混在地域でもあるため、言

語はさらに複雑になっている。

女書文化はこれらの地域の漢民族の女性の中で流行したのである。女書歌が依存する言語は江永県の城関土話である。実は女書文化が盛んだった地区は中心地区の城関ではないのだが、互いに差異のある村落土話を避けるために、雅語と認識されていた城関土話を使ったというのである。

西南官話は官話方言の一つであり、主に四川・雲南・貴州及びこれに隣接する湖南・湖北・広西・陝西・甘肅の一部の比較的広い地域に分布している地方共通語である。江永県方言研究の第一人者である黄雪貞は西南官話についてこう述べている「漢語の方言において、官話方言の共通性は高く、その中でも西南官話の共通性が最も高い（黄 1993）」。

江永県一帯で使われている西南官話には5つの声調があり、城関土話と比べて声調が2つ少ない。西南官話は、主に非現地の人との交流に使われているので、女書文化の盛んな時期には人々の交流が必ずしも活発ではなく、特に女性と外部の人との交流はさらに少なかったため、使える人は限られていた。しかし、新中国後、特に経済開発が盛んになっている現在では、人的交流が多くなったことにより、現地の優勢言語の城関土話も、使用範囲の広い西南官話、さらに中国全土で通じる普通話<sup>16)</sup>に取って代わられつつある。そうなれば、間違いなく女書歌の創作、さらに女書文化の伝承に大きな影響をもたらすことになる。

そこで、著者は現在の城関土話の使用状況を明らかにするために以下の調査を行った。

### 3. 城関土話の調査

#### (1) 調査実施期日と地点

本調査は2009年11月1日～2009年11月5日に、湖南省江永県瀟蒲鎮で実施した。

#### (2) 調査対象

下記のとおり、城関土話を母語とする男女（各1名）を、女書文化が盛んな時代に近い60歳代以上、新中国後に生まれた40歳代前後、経済急発展の90年代前後に生まれた20歳代の3つの年齢層から選び、本調査の

対象とした。

① 60歳以上の年齢層

男性：蒲念先、1927年生まれ（82歳）、瀟蒲鎮蒲家村。高校卒業。農民。家の人と現地の人とは江永土語で話し、外部の人とは西南官話で話す。

女性：何静華。1938年生まれ（71歳）。允山県溪州尾村。24歳の時に瀟蒲鎮蒲家村に嫁ぎ、現在に至る。高等小学校卒業（初級小学校1年半、高等小学校2年）。家庭の主婦。結婚前は江永土語のみを話せたが、嫁いでは西南官話を習得した。現在では家人・親戚、或いは現地の人とは江永土語で話し、外部の人とは西南官話で話す。

② 40歳前後の年齢層

男性：李建軍。1972年生まれ（37歳）。瀟蒲鎮三元宮村。大学学部卒業。江永県政府の幹部。家では年齢の高い人や同じ村の人とは江永土語で話し、現地出身ではない妻や、小学生の子供、及び仕事の時には西南官話を話す。学校の先生や同級生、外部の人とは普通語を話す。

女性：何美湘。1973年生まれ（36歳）。允山県層山村。中学校卒業。農民。年齢の高い人や同じ村の人とは江永土語で話し、村の異なる人とは西南官話で話す。子供や学校の先生、或いは県外の人とは普通語で話す。

③ 20歳前後の年齢層

男性：周濂文。1985年生まれ（24歳）。瀟蒲鎮三元宮村。2003～2007年に深圳で出稼ぎ。中学校卒業。トラック運転手。家人とは江永土語を話し、县城や他の村の人とは西南官話を話し、学校の同級生や先生、及び出稼ぎの時には普通語を話す。

女性：王莉。1986年生まれ（23歳）。瀟蒲鎮玉嶺村。2003～2005年広州で出稼ぎ。中学校卒業。家庭の主婦。舅や父母とは江永土語で話し、县城や他の村の人とは西南官話で話し、学校の同級生や先生、及び出稼ぎの時には普通語を話す。

(3) 調査内容

『江永方言研究』（黄 1993）で取り上げられた作品の中から以下の7

編を選んだ。( )は歌のおおよその内容である。

- 1) 十二月歌 (1～12月の各月に行う行事についての数え唄)
- 2) 女兒歌 (女の子が1～20歳までの成長過程についての数え唄)
- 3) 不忘爺娘養育恩 (育ててくれた親の恩を忘れてはいけないと世を戒める歌)
- 4) 伴嫁歌 (花嫁を送り出すときに歌う抒情歌)
- 5) 玉蓮観灯 (旧正月十五日の灯籠祭りに、遭難した姉妹を助けた若者を称賛する叙事歌)
- 6) 玉秀探親書 (皇帝の妃として入選された玉秀が親族宛てに送った手紙についての歌)
- 7) 女書的伝説 (女書文字の由来についての伝説)

そのうち、1)～4)は現地の民歌、5)と6)は伝承女書歌の代表作の2篇、7)は女書に関する伝説故事である。この7編の作品は城関土話の音節がほぼすべて含まれている。(詳細は付録を参照)。

#### (4) 調査方法

6人の調査対象に、それぞれ上記の文章を読んでもらい、録音した。被調査者同士が相互に影響を受けないように、調査はそれぞれ個別に行った。各被調査者の発音のうち、『江永方言研究』の「江永土話同音字表」(P41～61)と異なった発音を、西南官話と北京普通語に分類し、最後に城関土話・西南官話・北京普通語に発音したそれぞれの比率を集計し、一覧表にした。

なお、集計にあたっては、以下の点に留意した。

- 1) 同じ字や句を繰り返して読んだ場合は、初めに読んだ発音を採用する。
- 2) 読めない字や句が現れた場合は、その意味を解釈して、提示する。もしも提示した意味に複数の発音や言い回しがあるときには、全ての発音や言い回しを収録し、集計時には原文中の文字と同じ発音を採用する。もしも元の字と同じ発音がないときには、把握していない語句として集計する。
- 3) 調査資料の本字の方言の発音と異なる発音で読んだものは、たとえ表す意味が同じであっても方言として把握していないものと見なす。

- 4) 同じ文字且つ同じ発音である方言を違う発音をした場合は、それぞれカウントする。
- 5) 西南官話と普通語の発音が同じ時は西南官話に入れる。
- 6) パーセンテージは小数点以下第1位とし、それ以下を四捨五入した。

## (5) 調査結果

### ●60歳以上の年齢層

表1 蒲念先の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		西南官語		普通語	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	86	100%	0	0%	0	0%	0	0%
女兒歌 (145)	145	100%	0	0%	0	0%	0	0%
不忘爹娘養育恩 (154)	154	100%	0	0%	0	0%	0	0%
伴嫁歌 (96)	96	100%	0	0%	0	0%	0	0%
玉蓮観灯 (504)	502	99.6%	2	0.4%	0	0%	0	0%
玉秀探親書 (924)	919	99.5%	5	0.5%	0	0%	0	0%
女書の伝説 (741)	741	100%	0	0%	0	0%	0	0%

表2 何静華の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		西南官語		普通語	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	86	100%	0	0%	0	0%	0	0%
女兒歌 (145)	144	99.3%	1	0.7%	0	0%	0	0%
不忘爹娘養育恩 (154)	152	98.7%	2	1.3%	0	0%	0	0%
伴嫁歌 (96)	94	100%	0	0%	0	0%	0	0%
玉蓮観灯 (504)	496	98.4%	8	1.6%	0	0%	0	0%
玉秀探親書 (924)	921	99.7%	3	0.3%	0	0%	0	0%
女書の伝説 (741)	737	99.5%	3	0.4%	1	0.1%	0	0%

表1と表2に示されているように、蒲念先と何静華ともにほとんどの音節を城関土話で発音している。異なっているところを見ると、蒲念先は「玉蓮観灯」の「亮堂」(p109)の“亮 kaŋ44”を“liɑŋ44”と読んでおり、これは西南官話の読み方である。しかし城関土話の発音から見ると、ここの“kaŋ44”の本字は“光”という字の可能性がある。両字の意味が同じであることから、現地ではどちらも使うことができると考えられる。また“一般”(p109)の“般”は城関土話では“puow44”と読

むべきだが、蒲は“pan44”と読んでおり、この読み方は西南官話とも普通語とも同じである。その他“玉秀探親書”中には西南官話の発音が5箇所あるが、実際には“个”と“有”の二文字は繰り返し現れていることである。彼が“个 ŋie44” (p110, 111) を“kuo21”、“有 hou31” (p114, 115, 116) を“iou31”と読んでいるのはいずれも西南官話の発音である。

何静華は“女兒歌”中の“細紗” (p92) の“紗 tsai21”を西南官話の“sa21”と、“不忘爹娘養育恩”中の“魚 ŋu42” (p93) を西南官話の“yu42”と、同作品の“枉費”の“枉 ion35” (P94) を西南官話の“vaŋ44”とそれぞれ読んでいる。また、“玉蓮観灯”中の8つの西南官話の読音では、“鼓楽” (p106) の“楽 ŋiou33”を“lə21”と、“二 na33” (p106, 107) を“liɑŋ35”と、副詞の“剛 tɕiaŋ44” (p107) を“kaŋ44”と、“独个” (p107) の“个 ŋie44”を“kou21”とそれぞれ読んでいる。

この年齢層の人では、城関土話ではない発音が極めて少ないことが見て取れる。これは彼らの生活環境と大いに関係ある。

蒲念先はこの地で生まれ、育っており、県外に行くこと、特に長期にわたり村を離れることは非常に少ない。彼の仕事は主に村の会計であり、接触する人もほとんどが城関土話を話す現地の人である。県外の人との接触が少ないので、西南官話を話す機会も相対的に見て多くはない。7編の作品の中で、非城関土話で読んだ発音の比率は1%に達しなかった。

何静華は非城関土話で読んだ発音の比率が蒲念先と比べて5倍以上の5%前後だが、この中には繰り返し現れた語句を含んでおり、もしこのような語句を計算しなければ、彼女の非城関土話発音の音節は、全音節の0.3%を占めるに過ぎない。何静華が女書歌を創作できるのは、正確に城関土話の発音ができるからであろう。



●40歳代前後の言語使用状況

表3 李建军の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		西南官語		普通語	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	68	79%	17	20%	1	1.2%		
女兒歌 (145)	126	87%	19	13%	0	0%		
不忘爹娘養育恩 (154)	115	75%	39	25%	0	0%		
伴嫁歌 (96)	78	81%	18	19%	0	0%		
玉蓮親灯 (504)	401	80%	103	20%	0	0%		
玉秀探親書 (924)	757	82%	167	18%	0	0%		
女書的伝説 (741)	705	95%	36	5%	0	0%		

表4 何美湘の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		西南官語		普通語	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	83	97%	3	3%	0	0%		
女兒歌 (145)	140	97%	5	3%	0	0%		
不忘爹娘養育恩 (154)	139	90.3%	14	9.1%	1	0.6%		
伴嫁歌 (96)	87	91%	9	9%	0	0%		
玉蓮親灯 (504)	459	91.1%	43	8.5%	2	0.4%		
玉秀探親書 (924)	873	94.5%	50	5.4%	1	0.1%		
女書的伝説 (741)	709	95%	32	4%	0	0%		

表3と表4から、叙述文である「女書的伝説」以外では、非城関土話発音の比率は60歳以上の年齢層との差が大きく、西南官話と読んでいる音節がかなり増えているということが見て取れる。表3からは、李建军は「女書的伝説」以外では、何美湘よりも西南官話の比率がかなり大きい。その原因の一つは、李建军が詩歌といった体裁の6篇の歌が不慣れであるうえに、使用する語彙も日常生活からやや離れていることによる。例えば「女兒歌」の中に「七歳□□（当てはまる漢字がない。ある紡績用の工具の意味）」といった言葉があり、意味としては「女の子は7歳になったら機織機を使って、布を織ることができるようになる」といったものだが、李建军に限らず、20歳代の2人の被調査者もその意味が分からないため、読み上げることができなかった。ただ、機織りは古くから女性の仕事だったので、何美湘はこの語彙を知っており、城関土話で発音している。しかし、「十二月歌」では語彙が必ずしも難しくはないにもかかわらず、非城関土話の発音が20%と多かったのは、「十二月歌」(p93~94)中に13回も繰り返して使われた“月ny33”という語

をあまりにも日常生活で頻繁に使っているので、城関土話ではなく、そのまま西南官話の“月 *yu35*”と読んだからである。

一方、何美湘は、李建軍ほど西南官話と読んだ音節の比率は大きくないものの、60歳代以上の両者より明らかに高い。彼女も李建軍と同じように、ところどころ城関土話で発音する条件を忘れ、日常生活で使っているように、西南官話か普通話で発音してしまう。例えば、「玉蓮観灯」中の“剛剛～”(P107)は「たったいま～する」という意味で、日常生活に頻繁に使う語なので、城関土話では“*tɕiap44*”と発音するが、何は普通話の“*kaŋ44*”と読んでおり、“一般”(P109)の“般 *puow44*”を“*pan44*”と、「不忘爹娘養育恩」中の“恐 *tɕiap35*”(P94)を“*k'oŋ44*”と西南官話で、“遂 *tɕya33*”(P94)を“*suei35*”と普通話で読んでいる、などである。

何美湘は李建軍と比べて非城関土話の発音が少ないもう一つの原因は、何美湘の発音の揺れによるものである。彼女は、同じ言葉があるときには城関土話で読み、あるときには非城関土話で読んだため、繰り返しの比率が李建軍よりも低い。例えば「玉秀探親書」のなかで、「君王」といった語彙が度々現れるのだが、李建軍は“王 *ioŋ42*”の字を全て西南官話の“*vaŋ42*”で発音しており、何美湘は時には西南官話の“*vaŋ42*”で読み、時には城関土話の“*ioŋ42*”で読んだりしている。また「入朝中」の「朝」の字を、何美湘は時には城関土話の“*tsiu33*”で読み、時には西南官話の“*ts'au42*”で読んでいた。しかし李建軍は「朝」の字を全て西南官話の“*ts'au42*”で読んでいた。

この他、表3と表4からは、何美湘は普通話で読む比率は李建軍よりもやや大きいことがわかる。前に紹介したように、彼女には普通話で学校教育を受けている小学生の子供がおり、子供と話すときには普通話を多く使うという。李建軍にも同じ年齢ぐらいの子供がいるが、中国、特に農村では、父親よりも母親が子供や子供の先生とコミュニケーションを取る機会と時間がより多いことがあり、普通話を使うことが比較的多いと考えられる。

#### ●20歳前後の年齢層

表5と表6の傾向はほぼ一致している。作品ごとの比率の数値は同じというわけではないが、西南官話の使用比率も普通話の使用比率も40歳

表5 周濂文の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		西南官話		普通話	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	83	96.5%	2	2.3%	1	1.2%		
女兒歌 (145)	121	83%	16	11%	8	5.5%		
不忘爹娘養育恩 (154)	123	79.9%	22	14.3%	9	5.8%		
伴嫁歌 (96)	77	80.2%	14	14.6%	5	5.2%		
玉蓮観灯 (504)	409	81.1%	82	16.3%	13	2.6%		
玉秀探親書 (924)	762	82.5%	137	14.8%	25	2.7%		
女書的伝説 (741)	667	90%	59	8%	15	2%		

表6 王莉の言語使用状況

作品名 (総音節)	使用言語		土語		官話		普通話	
	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率	音節数	比率
十二月歌 (86)	80	93%	5	5.8%	1	1.2%		
女兒歌 (145)	135	93.1%	6	4.1%	4	2.8%		
不忘爹娘養育恩 (154)	112	72.7%	28	18.2%	14	9.1%		
伴嫁歌 (96)	82	85.4%	12	12.5%	2	2.1%		
玉蓮観灯 (504)	433	85.9%	49	9.7%	22	4.4%		
玉秀探親書 (924)	727	78.9%	155	16.8%	42	4.7%		
女書的伝説 (741)	683	92.2%	45	6.1%	13	1.7%		

代以上の年齢層の4名よりも多いことが明らかである。それに、40歳代以上の4名と違うのは、二人が西南官話や普通話で読んだ文字が共通している場合が多い。まず、西南官話の発音で読んでいる例をあげると、「不忘爹娘養育恩」の中の“言 ŋiŋ42” (P94) を、“yan42” と、“恩情”の“恩 ai44” (P94) を“əŋ44” と、「玉蓮観灯」中の「ますます」という意味の“渐渐 tsoŋ21tsoŋ21” (P106) を“tɕie44tɕie44” と、“覚 tɕiou5” (P106、107) を“tɕye42” と、「玉秀探親書」中の“曾 tsai42” (P109) を“tɕəŋ42” と、両者ともに西南官話の発音で読んでいる。普通話の例としては、「十二月歌」中の“重陽節”の“重 tɕiaŋ42” (P92) を“ts'uŋ35” と、“嬰 ŋioŋ44” (P92) を“iŋ44” と、「女兒歌」中の“粒 la5” (P93) を“li33” と、「不忘爹娘養育恩」中の“听 ts'ioŋ21” (P94) を“tiŋ33” と両者ともに同じ普通話の発音で読んでいる。

両者それぞれ異なる発音をしたものも多くあるが、上記の例のように、共通の文字を同じ西南官話か普通話に読む現象から、20歳代の若い年齢層において、土話の官話化、または土話の普通話化傾向が見てとれる。

また、この年齢層の二人は、他の年齢層と比較して普通話の発音の占

めている比率が明らかに大きい。周濂文を紹介する資料から以下のようなことがわかる。彼は中学卒業後、すぐに深圳に行き4年働いている。この期間の言語環境は城関土話でも西南官話でもなく、普通話であった。4年後に江永県に戻り、トラックの運転手になったが、流動性が極めて高い職業であることから、依然として普通話を使う機会が非常に多い、と被調査者本人からも確認ができています。一方、王莉は地元で生活しているので、比率は周より低いものの、40歳代の4名よりも普通話の使用率がかなり高い。

この他、この年齢層の二人の発音には、声調の変化と母音の発音の変化が認められる。声調の変化は例えば以下のようなものである。使う頻度のたいへん高い否定副詞の「不」は、城関土話では13調“mwə31”と読むが、周と王はともに、42調“mwə42”で読んでおり、また「尽」(P105)は、城関土話では13調“tsai31”で読むが、王莉は21調“teiq 21”で読んでいる。この2つの文字は普通話では第4声降調で発音する。したがって、この変調はおそらく普通話の影響を受けた結果と考えられる。母音発音の変化は女書歌のメロディに影響がないことから、今回の検討対象から外すこととする。

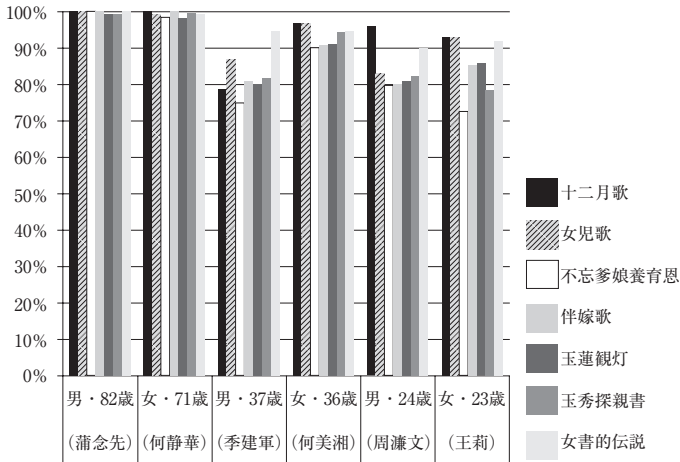
## 5. 考察と結論

前章の表1～表6の結果からわかるように、6名の被調査者の現在の言語使用状況はかなり異なっている。作品によって個人差があるものの、年齢層による傾向がはっきり見て取れる。その傾向をわかりやすいように、以下は6名の調査データに基づいて、城関土話・西南官話・普通話に分けて、使用状況のグラフで示し、考察する。さらに、インタビューでわかった現地の小学生以下の子供の言語使用傾向も視野に入れて結論を導き出すこととする。

グラフ1から以下のことがわかる。

- ① 60歳代以上の年齢層の被調査者は、ともに城関土話の発音がほとんどである。
- ② 40歳代前後の年齢層の被調査者は、女性は男性よりも城関土話の使用率が高い。

グラフ1 城関土話の使用状況

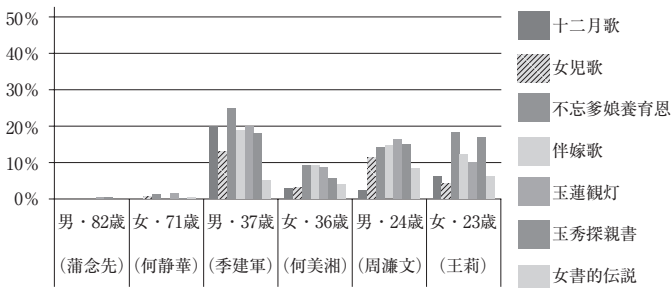


- ③ 20歳代前後の年齢層の被調査者は、作品の差はあるが、男女の差は40歳代ほど明らかではないと言える。
- ④ 40歳代以下の年齢層の被調査者は、60歳代以上の年齢層の被調査者と比べて、明らかに城関土話の使用率が低くなっている。

グラフ2から以下のことがわかる。

- ① 60歳代以上の年齢層の被調査者は、ほとんど西南官話を使っていない。
- ② 40歳代前後の年齢層の被調査者は、男性は20%近く、女性は10%

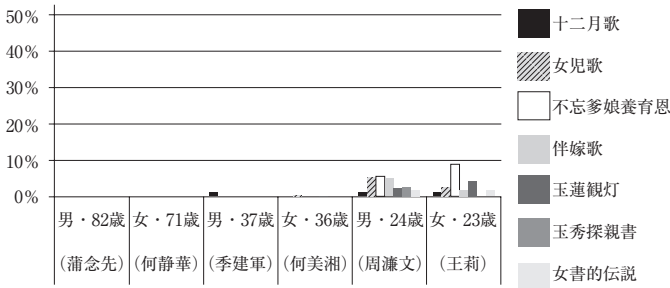
グラフ2 西南官話の使用状況



ぐらい西南官話を使っている。この年齢層では、男性が女性よりも西南官話の使用率がやや高い。

- ③ 20歳代前後の年齢層の被調査者は、男女ともに10%以上西南官話を使っており、男女の比率差がそれほどないと言える。
- ④ 40歳代以下の被調査者は、60歳代と比べて西南官話の使用率がかなり高くなっている。

グラフ3 普通話の使用状況



グラフ3から以下のことがわかる。

- ① 60歳代以上の年齢層の被調査者は、普通話はまったく使っていない。
- ② 40歳代前後の年齢層の被調査者は、たまに普通話を使っているが、ほとんど使っていない。
- ③ 20歳代前後の年齢層の被調査者は、平均にして5%ぐらい使っており、
- ④ 20歳代前後の年齢層の被調査者は、作品による使用率の差が見られるものの、普通話の平均値からみるとさほど差がないと言える。
- ⑤ 20歳代前後の年齢層の被調査者の普通話の使用は、40歳代以上の被調査者よりも、明らかに増加する傾向にあると言える。

このほかに、小学生の子供をもつ40歳代前後の被調査者の二人に対するインタビューの中で以下のこともわかった。彼らは家で子供と交流するときは、すでに城関土話を使わず、西南官話が普通話を使うようになっている。特に小学校の先生との交流は普通話で行うことになっていることから、十代以下の子供の方言の使用率がさらに低下していると推

測できる。

以上の考察から、次のような調査結果を導き出すことができる。

- (1) 城関土話の使用は、年齢層が若くなるにつれて少なくなっている。
- (2) 城関土話は徐々に西南官話化、さらには普通話化されつつある。

この結果は、学校教育をはじめ、テレビやインターネットなどのメディアの普及によるものであり、すなわち、社会環境やライフスタイルの変化がもたらしたものである。こうして狭く限られた地域でしか使えない方言は、だんだん官話や普通話化されてしまうことになる。

江永県の女書文化はまさにこの地方の主な方言の城関土話に依存している。ところが、この城関土話はいま官話化、さらに普通話化されつつある状態にある。これこそが、現在の若い文化伝承者が自然伝承者のように女書歌を自在に創作したり吟唱することができない原因の一つだと考えられる。

## おわりに

以上、比較的若い女書の文化伝承者が何故女書歌を創作できないか、という問題について、その基本条件の一つである城関土話から検討してきた。

江永県で行った言語調査の結果、城関土話が徐々に官話化、普通話化されつつあることが明らかになった。このことは、若い文化伝承者達が女書歌創作のための基本条件を備えなくなってしまったことを意味している。それこそ、彼女たちが女書歌を創作できない原因の一つである。

従って、城関土話の官話化は女書文化の伝承において重大な問題である。いま現在の生活環境の中で、女書文化伝承に必須となる言語的条件の城関土話をいかに保存し、継承させていくことは今後の大きな課題である。

## 注

- 1) 中国湖南省江永県上江墟一帯発見された現地の女性の中でしか伝わって

いなかった特殊の文字、その文字で綴った作品及びそれをめぐる社会環境や風俗習慣などのことを指す。

- 2) 1909年生まれ、2004年逝去。上江墟鎮陽家村出身で、23歳に銅山嶺農場河澗村に嫁いだ。14歳から、興福村の義早々に女書を学んだ。結拜姉妹がおり、互いに女書で交流する経験があったことから、最後の女書自然伝承者と見なされている。
- 3) 1949年中華人民共和国建国後の中国。
- 4) 女書作品を指す。ほとんど詩歌の文体であり、七言句の歌が主である。
- 5) 現地の風習の一つ。互いに血縁関係がないが、仲の良い女性同士の間で義理の姉妹関係を結ぶこと。
- 6) 現地の古い風習の一つである。結婚式の三日前から女性たちが集まって夜通しして、いろいろな歌を歌い、花嫁を見送る儀式である。その歌堂では女書歌も多く歌われるという。
- 7) 1938年生まれ。銅山嶺農場河澗村出身で、上江墟鎮普美村には嫁いできた。祖母と関連資料から女書を習得した。主な創作作品は440句からなる長編自伝「訴苦歌」であり、他に女書研究者との友情などを歌う短い歌もある。
- 8) 昔女性のすることだと決められた裁縫や刺繍などの針仕事。
- 9) 1937年生まれ。溪州尾村出身。瀟蒲村に嫁いできた。少女の時に叔母から女書歌を学んだ。90年代後期に、現地の女書研究の第一人者の周碩沂および関連する資料から女書を習得した。主な創作作品は自伝以外に、女書文化を讃える歌や来訪者との友情を歌うものなど多数ある。
- 10) 1940年生まれ。周家邦村出身（周碩沂の妹）。夏湾村に嫁ぐ。周碩沂が編集した資料から女書を習得した。創作作品は「同師訪女書」など、女書研究や習得についての内容が主である。
- 11) 1963年生まれ。浦尾村出身で、夏湾村に嫁ぐ。祖母の高銀仙及び関連資料から女書を習得した。
- 12) 1965年生まれ。浦家村出身で、村内に嫁ぐ。何静華及び関連する資料から女書を習得した。
- 13) 事故で亡くなった息子を偲んで悲しんでいる母親を慰める内容である。同作品の歌にくい箇所は母親が直してくれた、と本人が話した。
- 14) 現地の人は中心となる地域を「城関」と呼び、そこからそこでの方言を「城関土語」と呼んだ。
- 15) 居住地の方言（当地方言）以外に、官話（共通語）も通用する地区のこと。
- 16) 中国全土で通じる現代中国語の標準語。



## 参考文献

- 趙麗明主編（1992）『中国女書集成』清華大学出版社
- 黄雪貞（1993）『江永方言研究』社会科学文献出版社
- 趙麗明（1995）『女書と女書文化』新華出版社
- 遠藤織枝（1996）『中国の女文字』三一書房
- 劉穎（2000）「女書作品の表現形式における非定形詩句について——何艶新の作品を中心に——」『成城文藝』（第169号）P92～104
- 劉穎（2001）「女書創作作品のメロディとリズムについて——何艶新と何静華の歌を中心に——」『成城文藝』（第173号）P84～105
- 遠藤織枝（2002）『中国女書研究』明治書院
- 羅婉儀（2003）『一冊女書筆記』新婦女協進会
- 趙麗明（2004）『中国女書合集』中華書局
- 黄雪貞（2005）「女書唱詞的音変」『女書の歴史と現状』遠藤織江・黄雪貞主編 中国社会科学出版社 P24～31
- 劉穎（2005）「中国女書歌曲調と城関土話声調」『女書の歴史と現状』遠藤織枝・黄雪貞主編 中国社会科学出版社 P152～163
- 劉穎（2005）「女書伝承作品のメロディについて——創作作品との比較を中心に——」『成城文藝』（第189号）P84～95
- 張応斌（2006）『漢語楽音語言論』岳麓書社
- 劉穎（2007）「『女書旋法』と城関土話の声調との関係における考察」『成城文藝』（第198号）P140～160
- 劉穎（2009）「中国女書歌の曲調と城関土話の声調」『消えゆく文字 中国女文字の世界』遠藤織枝・黄雪貞編著
- 劉穎（2009）「女書歌メロディの恣意性における考察」『成城文藝』第208号
- 劉穎（2010a）「女書伝承者何艶新の歌のメロディとリズム——女書の音韻とリズムの検証」『世界をつなぐことば』遠藤織枝・小林美恵子・桜井隆編著 三元社
- 劉穎（2010b）「女書歌曲調研究対女書文化伝承の重要性」『中国“女書習俗”保護シンポジウム論文集』中国“女書習俗”保護シンポジウム主催委員会編

【付録】

收录内容资料

1 十二月歌

ei-ná-nyá-kú  
十二月歌

təiŋŋ-nyá-lie-kai-vaŋŋ-vaŋŋ  
正月雷公汪汪

na-nyá-tsu-təŋŋ-təi-təiŋŋ  
二月锄田种姜

soŋŋ-nyá-ts'ioŋŋ-mioŋŋ-fuə-kú-təi  
三月清明下谷种

sa-nyá-ci-təŋŋ-yu-hau-iaŋŋ  
四月蒔田又薶秧

ŋá-nyá-pwə-əyn-kú-əiaŋŋ  
五月□船划船鼓响

liou-nyá-tsəwŋ-ká-k'au-t'aŋŋ  
六月捉□□汤搥泥鳅熬汤

ts'aŋ-nyá-ts'aŋ-əiaŋŋ, tuŋ-kuəŋ-ts'əwŋ-tou-p'əiŋ-p'əiŋ-əiaŋŋ  
七月七香, 桃骨桃核炒豆喷喷香

pəŋ-nyá-nyá-liəŋŋ-t'ouŋ-yə-kəŋŋ  
八月月亮阳平透夜光

təi-ou-nyá-təiaŋŋ-iaŋŋ-na-hau-kú  
九月重阳日好过

swə-nyá-əiouŋ-kú-lie-maŋŋ-ts'aŋŋ  
十月收谷堆满仓

əi-iŋ-nyá-t'auŋ-ts'aiŋ-yu-kuəŋ-nyuŋ  
十一月讨亲又嫁女

əi-ná-nyá-nəŋŋ-tsioŋŋ-p'oŋŋ-p'oŋŋ-əiaŋŋ  
十二月年酒□□香喷喷香

2 女儿歌

n̄yuu aiŋ kuŋ  
女 儿 歌

iŋ cyŋ n̄yuu ɕiouŋ ɕiaŋŋ tɕyuuŋ  
一 岁 女 手 上 珠

naŋ cyŋ n̄yuu tɕyɛŋ tɕiɯŋ n̄ioŋŋ  
二 岁 女 裙 脚 婴

soŋŋ cyŋ ɕiouŋ huowŋ ɕiouŋ tsouŋ luŋ  
三 岁 学 行 学 走 路

saŋ ɕyŋ tiŋ kouŋ naŋ ts'ɔŋ yŋŋ  
四 岁 提 勾 篮子 入 菜 园

ŋŋ cyŋ miŋ puŋ tsuŋ tsieŋ iŋ  
五 岁 与 婆 摘 叶 麻

liouŋ ɕyŋ siuŋ fuŋ t'iuŋ yɛŋ ŋiaŋŋ  
六 岁 烧 火 替 爷 娘

ts'aŋ ɕyŋ luŋ ɕiaŋŋ tsieŋ siŋ tsaiŋ  
七 岁 纺织用的一种工具 绩 细 纱 锭

pøŋ ɕyŋ ɕiaŋŋ tɕ'yɛŋ p'aŋŋ siŋ suŋ  
八 岁 上 车 纺 细 纱

tɕiouŋ cyŋ tsɔŋ ɔŋ vuŋ tsɔŋ tsəŋŋ  
九 岁 裁 衣 会 裁 剪

suwəŋ ɕyŋ ləŋ tsieŋ muwəŋ maiŋ iɛŋ  
十 岁 拿 针 不 训 问 人

ɕiŋ iŋ tsiŋ ləwŋ yuŋ tsiŋ tsieŋ  
十 一 织 罗 又 织 席

ɕiŋ naŋ p'ioŋŋ suŋ ɕyɔŋ kuŋ iɛŋ  
十 二 抛 纱 赛 过 人

ɕiŋ soŋŋ suŋ laŋ paŋŋ lianŋ tɕieŋ  
十 三 梳 粒 盘 龙 一种发型

ɕiŋ saŋ suŋ laŋ tɕieŋ uŋ yɛŋ  
十 四 梳 粒 近 乌 云 一种发型

ɕiŋ ŋŋ tɕioŋŋ laŋŋ yɛŋ kwəŋ n̄yuuŋ  
十 五 正 当 爷 的 训 女

ɕiŋ liouŋ mɛŋŋ iɛŋ puŋ muwəŋ huŋ  
十 六 媒 人 拨 不 开

ɕiŋ ts'aŋ tsiŋ ɕiŋ laŋŋ tsuŋ saiŋ  
十 七 接 起 郎 茶 讯 订 婚 聘 礼

ɕiŋ pøŋ vøŋ yɛŋ puowŋ kuwəŋ tsanŋ  
十 八 叫 爷 办 嫁 妆

ɣi˥ tɕiou˥ kuə˥ tɕ tsoŋ˥ fu˥ va˥  
 十 九 隔 枱 爹 妇 位缝制嫁衣  
 na˥ swə˥ ɕiaŋ˥ ts'ioŋ˥ tsai˥ tsie˥ yə˥  
 二 十 上 厅 层 谢感谢爷  
 tsai˥ tsie˥ yə˥ ɲiaŋ˥ iaŋ˥ tɕ ɲyua˥  
 层 谢 爷 娘 养 大 女  
 tsai˥ tsie˥ kai˥ mɔ˥ ie˥ tɕ ɣə˥  
 层 谢 公 奶 引 大 孙

### 3 不忘爷娘养育恩

˥mʊə˥ vaŋ˥ yə˥ ɲiaŋ˥ iaŋ˥ yu˥ ai˥  
 不 训 忘 阳 平 爷 娘 养 育 恩

ɲu˥ ku˥ mʊə˥ pou˥ lioŋ˥ ts'iou˥ ts'iou˥  
 鱼 鼓 不 训 打 训 冷 秋 秋  
 vʊə˥ tou˥ mʊə˥ pou˥ luow˥ su˥ tou˥  
 丫 头 不 打 训 懒 梳 头  
 tɕi˥ mɛŋ˥ mʊə˥ pou˥ mʊə˥ suow˥ yŋ˥  
 鸡 每 母 鸡 不 打 不 生 圆 蛋  
 tsu˥ tsu˥ mʊə˥ pou˥ mʊə˥ ɕya˥ iou˥  
 茶 崽 不 打 不 出 油  
 tɕ ɕau˥ hau˥ tɕ'iaŋ˥ taŋ˥ tɕiu˥ swə˥  
 大 嫂 好 唱 唐 朝 诗  
 si˥ tsai˥ hau˥ tɕ'iaŋ˥ sai˥ tɕiu˥ vai˥  
 细 姊 好 唱 宋 朝 文  
 pi˥ kwə˥ ku˥ vai˥ ɲu˥ mʊə˥ tɕ'iaŋ˥  
 别 的 训 古 文 我 不 唱  
 luow˥ tɕ'iaŋ˥ i˥ tsuə˥ tɕ'yn˥ ɕi˥ vai˥  
 单 唱 一 支 劝 世 文  
 tɕi˥ tɕyua˥ tɕie˥ ɲiŋ˥ su˥ y˥ tɕyə˥  
 几 句 箴 言 诉 与 君  
 va˥ ie˥ laŋ˥ pau˥ yə˥ ɲiaŋ˥ ai˥  
 为 人 当 报 爷 娘 恩  
 yə˥ ɲiaŋ˥ ai˥ tsioŋ˥ iu˥ mʊə˥ pau˥  
 爷 娘 恩 情 若 不 报  
 ioŋ˥ fi˥ suow˥ lɔ˥ i˥ ɕi˥ ŋ˥  
 枉 费 生 来 一 世 人  
 tsuə˥ tsiaŋ˥ ɕiou˥ t'ɕ ɲ˥ fɔ˥ ie˥  
 自 从 受 胎 人 怀 孕  
 tsəw˥ ɲu˥ hu˥ tsai˥ lu˥ ŋ˥ lioŋ˥  
 坐 卧 何 曾 得 安 宁

ieŋ ɕi- vu- va- njaŋ- haŋ- sou-  
 饮 食 无 味 娘 黄 瘦  
 sai- tɕ'iaŋ- lau- suow- ɣ- uow- suow-  
 心 恐 倒 生 与 横 生  
 njaŋ- tsə- sai- tɕ'iaŋ- ləw- hu- p'u-  
 娘 在 心 中 多 害 怕  
 yə- tsə- hou- tou- yu- ts'au- sai-  
 爷 在 后 头 也 操 心  
 ts'əŋ- sai- uow- k'u- tɕ'iaŋ- ie- fə-  
 千 辛 万 苦 将 孕 怀  
 nje- maŋ- swə- ny- sa- ta- suow-  
 要 训 满 十 月 □ □ 才 生 分 娩  
 vaŋ- tɕy- ts'ioŋ- tɕy- si- swə- lian-  
 望 君 听 遂 听 罢 细 思 量  
 mwə- vaŋ- pau- lu- yə- njaŋ- ai-  
 不 忘 报 答 爷 娘 恩

#### 4 伴嫁歌

当地民俗，新娘嫁出前三天，要邀女伴摆歌堂聚会，唱歌哭别，以下摘录部分歌谣。

#### paŋ- kuə- ku- 伴 嫁 歌

i- tɕ'iaŋ- tə- tie- sa- sa- faŋ-  
 一 张 枱 子 四 四 方，  
 i- kou- liu- tou- pə- li- lian-  
 一 个 猪 头 摆 □ □ 中央，  
 lian- pəŋ- tsəw- ɕi- tɕ'iaŋ- ku- nyu-  
 两 边 坐 起 坐 着 唱 歌 女，  
 li- lian- tsəw- ɕi- səw- pu- njaŋ-  
 □ □ 中央 坐 起 媳 训 妇 娘。  
 səw- pu- njaŋ- səw- pu- njaŋ-  
 媳 训 妇 娘 媳 训 妇 娘，  
 ha- mwə- hu- ɕioŋ- hu- aŋ- njaŋ-  
 还 未 开 声 哭 你 娘，  
 hu- tie- yə- njaŋ- hu- tsai- məŋ-  
 哭 了 爷 娘 哭 姊 妹，  
 hu- tie- tsai- məŋ- tsəw- ku- fan-  
 哭 了 姊 妹 坐 歌 堂，



saɿ pəŋɿ tsuməɿ iɛɿ tsoŋɿ tsoŋɿ laɿ.  
 四 边 之 人 渐 渐 离。  
 t'əŋɿ ɕiaŋɿ ŋyɿ liaŋɿ kauɿ kauɿ kuəɿ,  
 天 上 月 亮 阳 平 高 高 挂，  
 ŋyɿ- ləŋɿ tsaɿ məŋɿ yəɿ kuəɿ kuəɿ。  
 玉 莲 姊 妹 也 归 家。  
 huiəwɿ ɕyaɿ laiɿ maiɿ naɿ soŋɿ laɿ,  
 行 出 东 门 二 三 里，  
 muəɿ tɕiouɿ kuɿ tien ŋyɿ- təŋɿ tɕ'yəɿ。  
 不 训 觉 过 了 玉 田 村。  
 kuɿ tien ŋyɿ- təŋɿ iɛɿ ɕiɿ ɕiuɿ,  
 过 了 玉 田 人 稀 少，  
 tsəŋɿ məŋɿ tɕiouɿ suəɿ ŋouɿ touɿ suowɿ。  
 前 面 就 是 牛 头“牛头”二字均读阳上 山。  
 tsaɿ məŋɿ naɿ iɛɿ maŋɿ maŋɿ tsouɿ,  
 姊 妹 二 人 忙 忙 走，  
 iɿ saiɿ kuɿ huowɿ pəŋɿ fuɿ kuəɿ。  
 一 心 过 限 小 山 梁，“限”为同音字 便 回 家。  
 ɕyaɿ laɿ muəɿ taiɿ ləɿ kuɿ huowɿ,  
 谁 知 不 训 曾 来 过 限，  
 luɿ ɕiaŋɿ ŋyɿ ɕiɿ liaŋɿ ŋieɿ ŋɿ。  
 路 上 遇 起 两  个 人。  
 huowɿ lauɿ məŋɿ tsəŋɿ muəɿ ɕioŋɿ ɕiaŋɿ,  
 行 到 面 前 不 声 响，  
 muəɿ paiɿ tsauɿ puəɿ tɕiouɿ tɕ'ingɿ ŋɿ。  
 不 分 皂 白 就 牵 人。  
 iɿ ŋieɿ muɿ- ŋiaŋɿ paɿ tɕ'ingɿ tsouɿ,  
 一  个 妹 娘 被 牵 走，  
 houɿ ŋieɿ tɕiouɿ ləɿ tɕ'ingɿ ŋyɿ- ləŋɿ。  
 有  个 就 来 牵 玉 莲。  
 ŋyɿ- ləŋɿ tɕiɿ kauɿ muəɿ haiɿ tsouɿ,  
 玉 莲 倚 站 高 不 训 肯 走，  
 iouɿ huɿ iouɿ huowɿ iouɿ ts'uɿ ŋɿ。  
 又 哭 又 喊 又  骂 人。  
 tɕiaŋɿ tɕiaŋɿ ts'uɿ tien soŋɿ ŋɿ tɕyɿ,  
 刚 刚  骂 了 三 五 句，  
 luɿ ɕiaŋɿ iouɿ ləɿ iɿ houɿ suowɿ。  
 路 上 又 来 一 后 生。  
 houɿ suowɿ ləɿ lauɿ saiɿ tɕi- nəwɿ,  
 后 生 来 到 心 大 怒，

tɕiou̯ ɕya̯ ɲy-u̯ ləŋ hu̯ kʰaŋ ɲ̩.  
 救 出 玉 莲 去、 赶 人。  
 ɲy-u̯, ləŋ pəŋ lie̯ hou̯ suow̯ ɕy̯,  
 玉 莲 便 对 后 生 说,  
 ha̯ ɲie̯ kʰaŋ k'u̯ɔ̯ tɕiou̯ mu̯ ɲiaŋ̯.  
 还 要 训 赶 快 救 妹 娘。  
 na̯ ie̯ maŋ maŋ ɕiou̯ tɕ'ioŋ ɕiou̯,  
 二 人 忙 忙 手 牵 手,  
 i̯ sai̯ ɕiaŋ̯ tsəŋ̯ tɕiou̯ mu̯ ɲiaŋ̯.  
 一 心 向 前 救 妹 娘。  
 fu̯ tu̯ tsou̯ tie̯ paŋ̯ pu̯ə̯ la̯,  
 回 头 走 了 半 把 里,  
 ɲa̯ ie̯ tɕiou̯ ɕya̯ məŋ̯ i̯ ɲie̯.  
 二 人 救 出 妹 一 个。  
 ɲy-u̯ ləŋ sai̯ ta̯ paŋ̯ hu̯ ɕiou̯,  
 玉 莲 才 放 开 手,  
 mu̯ə̯ tɕiou̯ tu̯ ɲie̯ i̯ məŋ̯ hai̯.  
 不 训 觉 独 一个 一 面 红。  
 tɕ'ioŋ̯ ɲiŋ̯ si̯ ɲy̯ lə̯ tsie̯ mai̯,  
 轻 言 细 语 来 借 问,  
 tsie̯ mai̯ hou̯ suow̯ məu̯ la̯ ɲ̩?  
 借 问 后 生 哪 里 人?  
 tɕi̯ yə̯ iu̯ fa̯ aŋ̯ lə̯ lau̯,  
 今 夜 若 非 你 来 到,  
 tsa̯ məŋ̯ na̯ ie̯ ie̯ sai̯ k'u̯a̯.  
 姊 妹 二 人 吃 死 亏。  
 hou̯ suow̯ iu̯ suə̯ mu̯ə̯ ɕiŋ̯ tɕ'ia̯,  
 后 生 若 是 不 训 嫌 弃,

sai̯ ŋu̯ tsa̯ məŋ̯ lau̯ kuə̯ tɕiaŋ̯.  
 送 我 姊 妹 到 家 中。  
 mu̯ə̯ faŋ̯ ŋu̯ kuə̯ tsiu̯ i̯ yə̯,  
 不 训 妨 我 家 住 一 夜,  
 t'əŋ̯ kʰaŋ̯ lu̯ fə̯ aŋ̯ fu̯ kuə̯.  
 天 光 才 打发 你 回 家。  
 hou̯ suow̯ pəŋ̯ lie̯ ɲy-u̯ ləŋ ɕy̯,  
 后 生 便 对 玉 莲 说,  
 sai̯ aŋ̯ i̯ tɕioŋ̯ piŋ̯ yu̯ fəŋ̯.  
 送 你 一 程 并 无 妨。  
 aŋ̯ kuə̯ ku̯ yə̯ tɕiou̯ mu̯ə̯ k'u̯a̯,  
 你 家 过 夜 就 不 可,



ai-hou<sub>1</sub> siaŋ<sub>1</sub> tɕiau<sub>1</sub> iŋ iaŋ<sub>1</sub> huou<sub>1</sub>。  
日 后 相 交 一 样 行。  
iŋ mɛŋ<sub>1</sub> huou<sub>1</sub> tsou<sub>1</sub> iŋ mɛŋ<sub>1</sub> tɕiaŋ<sub>1</sub>，  
一 面 行 走 一 面 讲，  
mʷə<sub>1</sub> tɕiou<sub>1</sub> lau<sub>1</sub> tie<sub>1</sub> puə<sub>1</sub> ɕya<sub>1</sub> tɕ'ye<sub>1</sub>。  
不 觉 到 了 白 水 村。  
hou<sub>1</sub> suou<sub>1</sub> pɛŋ<sub>1</sub> ɲie<sub>1</sub> pou<sub>1</sub> fu<sub>1</sub> tɕyn<sub>1</sub>，  
后 生 便 要 训 打 训 回 转，  
ɲyu<sub>1</sub> lɛŋ<sub>1</sub> nuou<sub>1</sub> ɕyɛ<sub>1</sub> yɛ<sub>1</sub> nuou<sub>1</sub> fai<sub>1</sub>。  
玉 莲 难 舍 也 难 分。  
ɲy<sub>1</sub> liaŋ<sub>1</sub> li<sub>1</sub> fuə<sub>1</sub> hu<sub>1</sub> mʷə<sub>1</sub> yn<sub>1</sub>，  
月 亮 底 下 去 不 远，  
mʷə<sub>1</sub> tɕiŋ<sub>1</sub> hou<sub>1</sub> suou<sub>1</sub> sa<sub>1</sub> fu<sub>1</sub> kuə<sub>1</sub>。  
不 见 后 生 □ 才 回 家。  
tsʷə<sub>1</sub> ts'wə<sub>1</sub> ɲyu<sub>1</sub> lɛŋ<sub>1</sub> na<sub>1</sub> na<sub>1</sub> siaŋ<sub>1</sub>，  
自 此 玉 莲 日 日 想，  
na<sub>1</sub> na<sub>1</sub> suə<sub>1</sub> siaŋ<sub>1</sub> tɕie<sub>1</sub> hou<sub>1</sub> suou<sub>1</sub>。  
日 日 思 想 这 后 生。  
siaŋ<sub>1</sub> tie<sub>1</sub> tɕioŋ<sub>1</sub> hau<sub>1</sub> iŋ nɛŋ<sub>1</sub> tɕioŋ<sub>1</sub>，  
想 了 正 好 一 年 整，  
ɕi<sub>1</sub> ɲ<sub>1</sub> yn<sub>1</sub> siu<sub>1</sub> iou<sub>1</sub> lau<sub>1</sub> lɔ<sub>1</sub>。  
十 五 元 宵 又 到 来。  
ɲyu<sub>1</sub> lɛŋ<sub>1</sub> tsə<sub>1</sub> mɛŋ<sub>1</sub> ɲ<sub>1</sub> liaŋ<sub>1</sub> kou<sub>1</sub>，  
玉 莲 姊 妹 人 两 个，  
tsə<sub>1</sub> lau<sub>1</sub> kə<sub>1</sub> ɕiaŋ<sub>1</sub> hu<sub>1</sub> kaŋ<sub>1</sub> lai<sub>1</sub>。  
再 到 街 上 去 观 灯。  
tɕi<sub>1</sub> nɛŋ<sub>1</sub> fuə<sub>1</sub> lai<sub>1</sub> yɛ<sub>1</sub> iŋ iaŋ<sub>1</sub>，  
今 年 阳 平 花 灯 也 一 样，  
t'ɛŋ<sub>1</sub> ɕiaŋ<sub>1</sub> ɲy<sub>1</sub> liaŋ<sub>1</sub> iŋ iaŋ<sub>1</sub> kaŋ<sub>1</sub>。  
天 上 月 亮 一 样 亮。  
tsʷə<sub>1</sub> iou<sub>1</sub> ɲyu<sub>1</sub> lɛŋ<sub>1</sub> sai<sub>1</sub> mʷə<sub>1</sub> tsioŋ<sub>1</sub>，  
只 有 玉 莲 心 不 训 静，  
mʷə<sub>1</sub> tsʷə<sub>1</sub> tɕiou<sub>1</sub> nɛŋ<sub>1</sub> tɕiaŋ<sub>1</sub> iŋ puou<sub>1</sub>。  
不 似 旧 年 去 年 共 一 般。  
nə<sub>1</sub> la<sub>1</sub> hou<sub>1</sub> sai<sub>1</sub> puə<sub>1</sub> lai<sub>1</sub> k'aŋ<sub>1</sub>，  
哪 里 有 心 把 灯 看，  
fai<sub>1</sub> miŋ<sub>1</sub> suə<sub>1</sub> hu<sub>1</sub> ti<sub>1</sub> hou<sub>1</sub> suou<sub>1</sub>。  
分 明 是 去 □ 寻 找 后 生。

mwaɿ tɕiŋ tɕiouɿ nɛŋɿ houɿ suomɿ mɛŋɿ,  
 不 见 旧 年 去 年 后 生 面,  
 nyuɿ lɛŋɿ tuɿ ɲieɿ laɿ laiɿ laiɿ.  
 玉 莲 独 自 泪 淋 淋。

6 玉秀探亲书

nyuɿ tɕiouɿ t'ouŋ ts'aiɿ əyɿ  
 玉 秀 探 亲 书

tɕiŋɿ ʔsəwɿ hãŋɿ tɕiaŋɿ puəɿ paɿ tiɿ,  
 静 坐 皇 宫 把 笔 提,  
 vaɿ tsaiɿ siouɿ əyɿ saŋɿ laɿ tɕyãɿ.  
 未 曾 修 书 先 泪 垂。  
 ieɿ swəɿ tɕiŋɿ tɕŋɿ huɿ nyuɿ tɕiouɿ,  
 我 是 荆 田 胡 玉 秀,  
 tɕiouɿ əyɿ iɿ paiɿ tɕyŋɿ fuɿ kuəɿ.  
 修 书 一 本 转 回 家。  
 luɿ fuɿ yəɿ ɲiaŋɿ kaŋɿ tɕiaŋɿ tsəɿ,  
 搭 付 爷 娘 刚 强 在,  
 iɿ tsieɿ iaŋɿ aiɿ naɿ ts'ioŋɿ ŋɿ.  
 一 谢 养 恩 二 请 安。  
 yuɿ houɿ kuɿ əyɿ tɕyɿ tsəɿ mɛŋɿ  
 又 有 姑 孙 诸 姊 妹,  
 iɿ kuəɿ təɿ siuɿ k'ouɿ ŋɿ ɲiŋɿ?  
 一 家 大 小 可 安 然?  
 ieɿ vaɿ əyɿ tɕiouɿ vuɿ ieɿ saiɿ,  
 因 为 许 久 无 音 信,  
 kouɿ vaɿ ts'aiɿ tsioŋɿ siŋɿ nɛŋɿ əieɿ.  
 各 位 亲 情 想 念 深。  
 ieɿ saɿ siouɿ əyɿ ləɿ t'ouŋɿ vaŋɿ,  
 我 始 修 书 来 探 望,  
 iɿ naɿ tsiaŋɿ touɿ suɿ ynɿ ieɿ:  
 一 二 从 头 诉 原 因:  
 luɿ fuɿ yəɿ ɲiaŋɿ suomɿ fuəɿ ieɿ,  
 搭 付 爷 娘 生 下 我,  
 suomɿ fuəɿ ieɿ ləɿ tsiaŋɿ nɛŋɿ fuəɿ,  
 生 下 我 来 像 点 花,  
 luɿ fuɿ kuəɿ tɕiaŋɿ ləwɿ haɿ fuɿ,  
 搭 付 家 中 多 豪 富,  
 ts'ioŋɿ ɲieɿ siɿ suomɿ tɕiouɿ tiɿ luŋɿ.  
 请 个 先 生 教 弟 郎。

ie˧ yu˧ paŋ˧ pəŋ˧ kai˧ ɕi˧ tu˧,  
 我 也 旁 边 跟 起 读,  
 muə˧ pai˧ ai˧ yə˧ nəŋ˧ vai˧ tɕiaŋ˧.  
 不 训 分 日 夜 念 文 章。  
 ts'a˧ ɕy˧ tu˧ ɕy˧ lau˧ ɕi˧ ŋ˧,  
 七 岁 读 书 到 十 五,  
 maŋ˧ pu˧ vai˧ tɕiaŋ˧ ɕie˧ ku˧ ŋ˧.  
 满 腹 文 章 胜 过 人。  
 ti˧ laŋ˧ ɕi˧ liou˧ hu˧ ku˧ k'au˧,  
 弟 郎 十 六 去 过 考,  
 hu˧ tsəu˧ kau˧ kaŋ˧ ai˧ tsiu˧ tɕiaŋ˧.  
 得 做 高 官 入 朝 中。  
 ie˧ va˧ haŋ˧ ɕiaŋ˧ lie˧ ni˧ ɕi˧,  
 因 为 皇 上 看 得 起,  
 mai˧ vuə˧ kuə˧ tɕiaŋ˧ ho˧ ŋwə˧ ŋ˧?  
 问 曰 家 中 有 人?  
 muə˧ ku˧ ti˧ laŋ˧ sai˧ pu˧ tɕi˧,  
 不 该 弟 郎 心 腹 直,  
 tɕiaŋ˧ ɕya˧ kuə˧ tɕiaŋ˧ ho˧ tsa˧ ŋiaŋ˧.  
 讲 出 家 中 有 姊 娘。  
 yu˧ vuə˧ tsa˧ ŋiaŋ˧ tsəŋ ɕiou˧ hau˧,  
 又 曰 姊 娘 才 学 好,  
 maŋ˧ pu˧ vai˧ tɕiaŋ˧ ɕyɔ˧ ti˧ laŋ˧.  
 满 腹 文 章 赛 弟 郎。  
 vai˧ tɕiaŋ˧ lə˧ lau˧ tsiu˧ tɕi˧ hu˧,  
 文 章 到 朝 中 去,  
 haŋ˧ ɕiaŋ˧ lie˧ tie˧ hau˧ ɕi˧ haŋ˧.  
 皇 上 看 了 好 喜 欢。  
 i˧ tau˧ ɕioŋ˧ tsuə˧ ts'ə˧ ie˧ lau˧.  
 一 道 圣 旨 差 人 到,  
 ŋie˧ ŋu˧ na˧ tsiu˧ paŋ˧ tɕyɔ˧ ioŋ˧.  
 要 我 人 朝 伴 君 王。  
 ts'u˧ lau˧ tsiu˧ tɕiaŋ˧ pai˧ suə˧ hau˧,  
 初 到 朝 中 本 是 好,  
 k'ou˧ pa˧ ɕioŋ˧ ŋ˧ na˧ səŋ˧ taŋ˧.  
 确 比 凡 人 入 仙 堂。  
 suou˧ tɕie˧ hu˧ va˧ ie˧ muə˧ tɕya˧,  
 山 珍 海 味 吃 不 遂,  
 suə˧ ləu˧ tɕiou˧ tɕi˧ tsəu˧ ɕi˧ ɕiaŋ˧.  
 丝 罗 绸 缎 做 衣 裳。

tsəwɿ iouɿ yuɿ houɿ tɕiaŋɿ ŋuɿ ŋyɿɿ,  
 左 右 又 有 宫 娥 女,  
 suowɿ siuɿ kuɿ ŋiouɿ nəwɿ niɿ iuɿ。  
 笙 箫 鼓 乐 闹 热 遥。  
 ŋieɿ ŋieɿ vüəɿ ieɿ ləwɿ fuɿ kuɿɿ,  
 □ □<sup>Ⓢ</sup> 日 我 多 富 贵,  
 ɕyɿɿ laɿ huiɿ ŋuɿ puəɿ nəŋɿ tɕ'yəɿ!  
 谁 知 害 我 百 年 春!  
 haŋɿ ɕiaŋɿ houɿ ŋieɿ haŋɿ t'əɿ houɿ,  
 皇 上 有 □ 个 皇 太 后  
 vaɿ tieɿ tɕyəɿ ioŋɿ ts'auɿ tsaiɿ saiɿ。  
 为 了 君 王 操 尽 心。  
 vaɿ tieɿ tɕyəɿ ioŋɿ ɕioŋɿ ts'aiɿ suəɿ,  
 为 了 君 王 成 亲 事,

ɕioɿɿ liouɿ ŋyɿɿ tsuəɿ puəɿ ləwɿ ŋieɿɿ。  
 收 留 女 子 百 多 □ 个。  
 haŋɿ ɕiaŋɿ nəŋɿ laiɿ ɕiɿ ts'aɿ ɕyɿɿ,  
 皇 上 年 登 十 七 岁,  
 p'uɿɿ ɕiɿ haŋɿ houɿ ɕioŋɿ muowɿɿ ŋɿɿ,  
 配 起 皇 后 姓 孟 人。  
 ieɿ fuŋɿ ɕiɿ pəɿ ts'ioŋɿ tɕ'yəɿ ɕiuɿ,  
 我 方 十 八 青 春 少,  
 tsuəɿ yɿ tɕyəɿ ioŋɿ tsəwɿ p'əŋɿ faŋɿ。  
 只 与 君 王 做 偏 房。  
 tɕiouɿ ŋyɿɿ t'əɿ houɿ ləwɿ ieɿ fuɿ,  
 九 月 太 后 落 阴 府,  
 maŋɿ tsiuɿ vaiɿ vuɿ laŋɿ faiɿ faiɿ。  
 满 朝 文 武 乱 纷 纷。  
 haŋɿ ɕiaŋɿ laŋɿ suəɿ tɕiuɿ təɿ tɕiɿ,  
 皇 上 当 时 着 大 急,  
 nəŋɿ yuɿ ts'ioŋɿ ləŋ tsuəɿ muəɿ kauɿ。  
 年 也 轻 来 智 不 训 高。  
 kuwɿɿ kuəɿ təɿ suəɿ maŋɿ muəɿ liuɿ,  
 国 家 大 事 忙 不 了,  
 soŋɿ suəɿ liouɿ k'uɿɿ maɿ suəɿ ŋɿɿ。  
 三 时 六 刻 没 时 安。  
 haŋɿ houɿ ŋiaŋɿ ŋiaŋɿ muowɿɿ suəɿ ŋyɿɿ,  
 皇 后 娘 娘 孟 氏 女,

pai1 ləŋ yu1 swə1 i1 nəŋ1 fuə1。  
本 来 也 是 一 点 花。

pioŋ1 ts'ie1 kuə1 tɕiaŋ1 hou1 tɕyn ɕi1,  
並 且 家 中 有 权 势，

tsaŋ1 kaŋ1 ləu1 iaŋ1 swə1 uou1 tɕyə1。  
总 管 洛 阳 十 万 军。

tɕyə1 ioŋ1 tɕiaŋ1 ma1 t'oŋ1 fuə1 i1,  
君 王 纵 □ 没 贪 花 意，

muou1 swə1 p'oŋ1 tɕyəŋ lu1 tɕi1 sai1。  
孟 氏 偏 存 妒 忌 心。

kaŋ1 ɕi1 tɕyə1 ioŋ1 y1 tɕyu1 paui1,  
管 起 君 王 如 珠 宝，

mwə1 iaŋ1 laŋ1 lau1 p'oŋ1 tɕiaŋ1 huou1。  
不 容 乱 到 偏 官 行。

pui1 ɕi1 tswə1 tou1 su1 i1 su1  
拨 起 指 头 数 一 数，

ie1 lau1 tsiu1 tɕiaŋ1 maŋ1 ts'a1 nəŋ1。  
我 到 朝 中 满 七 年。

ie1 lau1 tsiu1 tɕiaŋ1 ts'a1 nəŋ1 maŋ1,  
我 到 朝 中 七 年 满，

tswə1 y1 tɕyə1 ioŋ1 soŋ1 yə1 məŋ1。  
只 与 君 王 三 夜 眠。

tsiu1 ts'wə1 tswə1 ŋu1 ma1 swə1 tsəu1,  
除 此 之 外 没 事 做，

ɕie1 tsə1 haŋ1 tɕiaŋ1 sai1 mwə1 ŋ1。  
身 在 皇 官 心 不 安。

mwə1 y1 tsə1 kuə1 siou1 faŋ1 tsəu1,  
不 如 在 家 绣 房 坐，

liu1 liu1 lu1 tɕiŋ1 kuə1 vu1 ts'ai1。  
朝 朝 得 见 骨 肉 亲。

ŋy1 ɕi1 iou1 tsoŋ1 hou1 ŋ1 tɕ'yn1,  
遇 起 忧 愁 有 人 劝，

yu1 hou1 tsai1 məŋ1 hu1 nu1 sai1。  
又 有 姊 妹 开 得 心。

tɕiou1 vwe1 ma1 ŋ1 ləŋ tsəu1 paŋ1,  
就 曰 □ 没 人 来 作 伴，

ts'o1 fuə1 siou1 fa1 ku1 swəŋ kaŋ1。  
插 花 绣 弄 过 时 光。

tɕiaŋ1 ŋiŋ1 kuə1 tɕiaŋ1 liou1 y1 ɕy1,  
纵 然 家 中 冷 如 雪，

haŋ tɕiaŋ paɪ ɕyɪ lioŋ swəɪ fai.  
皇 官 比 雪 冷 十 分。  
yɪ ts'uwəɪ iɛv ɕiɪ tɕiɪ swəɪ liu,  
如 此 人 世 几 时 了,  
tɕiɪ swəɪ tɕ'iɪ sət iɛ tɕiaŋ ɕiɛɪ.  
几 时 气 煞 我 终 身。  
houɪ kaɪ iŋ tɕiɪ iouɪ tsouɪ tət,  
有 一 件 忧 愁 大,  
iɛ tɕiɛɪ ɕyɪ ɕiaŋ kuowɪ kuəɪ saŋɪ.  
我 今 雪 上 更 加 霜。

laŋɪ mioŋɪ tɕyət iouŋ naɪ ɕiɪ ŋɪ,  
短 命 君 王 二 十 五,  
ɕiɛɪ luɪ tɕiaŋɪ piouɪ iŋ mioŋɪ vaŋɪ.  
身 得 重 病 一 命 亡。  
maŋɪ tsiuɪ vaiŋ vuɪ ləv liuɪ ɕiouɪ,  
满 朝 文 武 来 吊 孝,  
vaiŋ vuɪ puət kaŋɪ láɪ vaŋɪ vaŋɪ.  
文 武 百 官 泪 汪 汪。  
vaŋɪ ɕiɪ ŋiɛɪ ŋiɛɪ tsouɪ maŋ səuɪ,  
望 起 个 个 愁 眉 锁,  
muət kuɪ yuɪ houɪ kuəɪ miɪ tɕiɛɪ.  
不 谓 过 也 有 假 与 真。  
tɕiɛɪ huɪ tsuwəɪ p'uwəɪ maɪ kaŋɪ tsəuɪ,  
真 哭 只 怕 没 官 做,  
kuəɪ huɪ saŋɪ tɕiouɪ houɪ kaŋɪ ɕiɛɪ.  
假 哭 算 就 有 官 升。  
vaiŋ vuɪ puət kaŋɪ saiɪ houɪ suɪ,  
文 武 百 官 心 有 数,  
laŋɪ mioŋɪ tɕyət iouŋ vuɪ houɪ iɛv.  
短 命 君 王 无 后 人。  
muowɪ swəɪ haŋɪ houɪ suowɪ iŋ ŋyɪɪ,  
孟 氏 皇 后 生 一 女,  
fiɪ naɪ lioŋɪ tɕiaŋɪ huɪ ŋɪ ɕiɛɪ.  
废 人 冷 官 去 安 身。  
yɪ tɕiɛɪ ɕyɪɪ ŋɪ laŋɪ t'əŋɪ tsuwəɪ,  
如 今 谁 人 当 天 子,  
tsuwəɪ ŋiŋɪ tsuwəɪ houɪ tiɪ iouŋ yət.  
自 然 只 有 帝 王 爷。  
tsuwəɪ kuɪ iŋ ŋiŋɪ vuət nuɪɪ hauɪ,  
自 古 一 言 曰 得 好,

iŋ tsiuŋ t'əŋŋ tswəŋ iŋ tsiuŋ ɕieŋ。  
 一朝天子一朝臣。  
 yuŋ p'wəŋ houŋ ŋŋ tswouŋ t'əŋŋ fwaŋ,  
 又怕有人争天下,  
 səwŋ iŋ puəŋ kaŋŋ mwəŋ ŋŋ ŋŋŋŋ。  
 所以百官不安然。  
 kouŋ iaŋŋ swəŋ tsiəŋŋ ɕyŋ mwəŋ tsaiŋ,  
 各样事情说不尽,  
 tsəŋ vuəŋ k'ouŋ liŋ ŋyŋŋ ɕiouŋ ɕieŋ:  
 再曰可怜玉秀身:  
 tɕəŋŋ iəŋŋ tsəŋ ɕiŋ yŋ kuŋ liuŋ,  
 君王在世如孤鸟,  
 yŋ tɕieŋ saŋ houŋ kuəŋŋ ts'iŋ liəŋŋ。  
 如今死后更凄凉。  
 ɕieŋ tsəŋ haŋŋ tɕiaŋŋ vuŋ iŋ k'auŋ,  
 身在皇宫无倚靠,  
 tɕyŋ muŋ vuŋ ts'aiŋ ŋŋ tswəŋ tsouŋ。  
 举目无亲暗自愁。  
 t'ouŋ yəŋ mwəŋ məŋŋ t'ouŋ yəŋ huŋ,  
 透夜②不眠透夜哭,  
 ŋuəŋŋ laŋ saŋ ɕyŋŋ ŋuŋ t'əŋŋ kaŋŋ。  
 眼泪四垂到天光。  
 ŋieŋ siaŋŋ ɕikŋŋ t'əŋŋ t'əŋŋ vuŋ luŋ,  
 要想上天天无路,  
 yuŋ siaŋŋ naŋ taŋ taŋ vuŋ maiŋ。  
 又想人地地无门。  
 tsəŋŋ məŋŋ maŋ ŋiŋ ɕieŋ liəŋŋ ɕyŋŋ,  
 前面□没得乘凉树,  
 houŋ touŋ maŋ ŋiŋ k'auŋ puŋ suəŋŋ。  
 后头□没得靠背山。  
 yuŋ siaŋŋ touŋ həŋ puŋ tɕioŋŋ saŋ,  
 又想投河③缚颈死,  
 ɕieŋ pəŋŋ swəŋ huŋ houŋ ŋŋ ləŋŋ。  
 身边时刻有人来。  
 maiŋ naŋ soŋŋ ts'əŋŋ vuŋ tswəŋ vaŋ,  
 每日三餐无滋味,  
 mwəŋ laŋ hoŋŋ toŋŋ kuŋ swəŋ kaŋŋ。  
 不知鹹淡过时光。  
 mwəŋ vuəŋ maŋ niŋ liəŋŋ vuŋ ieŋ,  
 不曰□没得龙肉吃,

tɕiou- iɛ- liɑŋ- vu- muə- iɑŋ- ɕie-。  
就吃龙肉不养身②。

tsə- hou- i- tsai- tɕ'i- muə- liu-，  
再有一层气不了，

ɣ- tɕyɛ- soŋ- yə- suə- ŋy- ɕie-。  
与君三夜朋去失女身。

muə- pa- tsuə- ts'uə- ɕie- fə- iɛ-，  
不比自此身怀孕，

suə- noŋ- suə- ŋy- suou- i- iɛ-。  
是男是女生一人。

sa- ta- tsiɑŋ- lə- hou- i- k'au-，  
□□才将来有倚靠，

ɣ- tɕie- lau- lau- k'au- ŋ- ŋie-？  
如今到老靠□□②？

siaŋ- lə- siaŋ- hu- tɕie- vu- lu-，  
想来想去真无路，

ie- sa- siou- ɕy- tɕi- fu- kuə-。  
我始修书寄回家。

siou- ɕy- su- ɣ- ts'ai- ŋ- ts'ioŋ-，  
修书诉与亲人听，

tsiaŋ- ŋ- k'ou- lai- tɕi- tsə- sai-。  
将我可怜记在心。

ie- tɕie- tsəŋ- tou- lou- ɕi- tɕiu-，  
我今前头抖音蚀②脚，

ku- su- hoŋ- iɛ- ŋie- siu- sai-。  
告诉后人要训小心。

kuə- tɕiaŋ- i- hou- hai- fuə- ŋy-，  
家中若有红花女，

ts'əŋ- uou- muə- kuə- na- tsiu- tɕiaŋ-。  
千万不嫁入朝中。

kuə- na- tsiu- tɕiaŋ- ləu- k'u- ts'u-，  
嫁入朝中多苦楚，

muə- ɣ- tou- ɕy- na- tɕiaŋ- tɕiaŋ-。  
不如投石入长江。



## 7 女书的传说

“nyuŋ ɣyut” kwəŋ tɕyn ɣɪ  
“女书” 的 传说

ɕiaŋ-ŋ kaŋ-ɣyut ɕiaŋ-ŋ taiŋ houŋ, p'ut mət iŋ ləŋ, houŋ iŋ tɕieŋ t-ɕin ɕiŋŋ kuəŋ  
上江圩乡桐口、浦尾一带，有一种奇形怪  
tsaŋ-ŋ kwəŋ ɣyut tsuət liouŋ tɕyn, noŋ tsuət haŋ-ŋ mət sɪŋ nuŋ, lieŋ ləŋ tsuət  
状的 书 字 文 字 流 传，男 子 汉 不 识 得，历 来 只  
iouŋ fuŋ nyuŋ tɕiaŋ-ŋ uŋ suət iaŋ-ŋ, tuət niŋ naiŋ sɪŋ vuŋ sieŋ, haŋ iaŋ-ŋ aŋ tɕieŋ vaiŋ  
由 妇 女 掌 握 使 用，她 们 能 识 会 写，还 用 这 种 文  
tsuət p'etŋ-ŋ kuŋ sieŋ saiŋ, suət iŋ ɕiaŋ-ŋ aŋ tɕieŋ ɣyut tsuət vət “nyuŋ ɣyut”。ɣyut  
字 编 歌 书 信，所 以 上 这 种 书 字 叫“女 书”。水  
houŋ ynŋ, ɣyut houŋ kuət, “nyuŋ ɣyut” lauŋ liŋ suət tɕieŋ naŋ-ŋ kwəŋ ləŋ kwəŋ  
有 源，树 有 根，“女 书” 到 底 是 怎 样 的 来 的  
niŋ?  
呢？

siaŋ-ŋ tɕyn iet hət tɕiouŋ kaŋ nət iŋ tsəŋ, taiŋ houŋ suət-ŋ kuət-ŋ puŋ ɣyut tieŋ  
相 传 在 球 非 常 久 以 前，桐 口 山 洞 腹 山 洞 里 出 了  
iŋ tɕieŋ vət paŋ-ŋ tɕ'iuŋ kwəŋ kuŋ ŋiaŋ, təuŋ soŋ-ŋ ɣyut vuŋ tɕ'iaŋ-ŋ kuŋ, ts'at ɣyut  
一 个 叫 盘 巧 的 姑 娘，她 三 岁 会 唱 歌，七 岁  
vuŋ siouŋ fuət, lauŋ tieŋ ɕiŋ ts'at pət ɣyut maŋ niŋ iŋ iaŋ-ŋ nyuŋ kaiŋ mət ɕioŋ-ŋ  
会 绣 花，到 了 十 七 八 岁 得 没 有 一 样 女 工 不 训 精  
t'aŋ-ŋ, təuŋ siouŋ kwəŋ maŋ tuŋ, paŋ tɕiouŋ, siŋ lət tsuŋ tɕiŋ-ŋ tieŋ liouŋ houŋ ɣyut,  
通，她 绣 的 蜜 桃、棹 胶 棒 子，细 崽 小 孩 儿 见 了 流 口 水，  
təuŋ siouŋ kwəŋ suət-ŋ tsuŋ fuət, ŋioŋ-ŋ suət-ŋ haiŋ, maŋ p'aiŋ paiŋ mət ts'ioŋ-ŋ  
她 绣 的 山 茶 花，影 山 红 社 鹃 花，蜜 蜂 分 不 清  
tɕieŋ miŋ kuət, tɕ'yət puŋ tɕieŋ kwəŋ tsat məŋ-ŋ tət tsiuŋ tuət ɕiŋ haŋ-ŋ, miŋ təuŋ iŋ  
真 和 假，村 腹 紧 村 里 的 姊 妹 大 家 都 喜 欢，和 她 一  
tsiuŋ siouŋ piouŋ nauŋ p'wət, tɕiŋ fuət pət. saiŋ ŋiaŋ ɣyut kuət pət kuŋ taŋ, iŋ  
一 齐 绣 包 脑 帕 头 巾，织 花 边。新 娘 出 嫁 摆 歌 堂，一  
tsioŋ-ŋ tɕieŋ ts'ioŋ-ŋ paŋ-ŋ tɕ'iuŋ liouŋ touŋ tɕ'iaŋ-ŋ fuət kuŋ, iŋ yət tɕ'iaŋ-ŋ lauŋ tət t'etŋ  
定 要 训 请 盘 巧 领 头 唱 花 歌，一 夜 唱 到 大 天  
kaŋ-ŋ, mət tɕ'iaŋ-ŋ iŋ tɕyut ɕiŋŋ ɕioŋ-ŋ fuət. lauŋ nətŋ ŋŋ tɕiaŋ-ŋ, t'etŋ ɕiaŋ-ŋ kwəŋ  
光，不 训 唱 一 句 现 成 话。老 年 人 讲，天 上 的  
vaiŋ tɕ'yut siouŋ touŋ ts'əuŋ tieŋ t'ət, ɕiŋ ɕiaŋ-ŋ saŋ taŋ houŋ paŋ-ŋ tɕ'iuŋ tɕiaŋ-ŋ ts'atŋ  
文 曲 星 投 错 了 胎，世 上 才 有 盘 巧 这 样 聪  
miouŋ kwəŋ nyuŋ tsuŋ. yət kuŋ paŋ-ŋ tɕ'iuŋ suət iŋ tɕieŋ noŋŋ ŋŋ, ɕiouŋ ɕiouŋ tieŋ  
明 的 女 崽。如 果 盘 巧 是 一 个 男 人，学 熟 了  
suət vaiŋ, iŋ tsioŋ-ŋ k'ouŋ iŋ tɕiaŋ-ŋ tsəŋ ynŋ. paŋ-ŋ tɕ'iuŋ ts'ioŋ-ŋ tieŋ aŋ iŋ tsieŋ fuət  
诗 文，一 定 可 以 中 状 元。盘 巧 听 了 这 一 席 话

niai, sai- pu- tɕie- hau- nuow- ku-, tɕ'ye- tɕiaŋ- pu- tsa- mɛŋ- ɕiaŋ- puw- nie-,  
语, 心 腹 紧 心 里 好 难 过, 村 场 腹 村 里 姊 妹 上 百 □ 个,  
mwə- tɕiaŋ- taŋ- vai- ɕi- tswə-, lɛŋ- ɕy- swə- tɕie- naŋ- kuw- iaŋ- tswə-, təu-  
不 讲 断 文 识 字, 连 书 是 怎 训 样 训 的 样 子, 她  
mwə- ni- tɕiŋ- ku-  
未 得 见 过。

tɕiou- ie- hɔ- paŋ- tɕ'iu- ɕi- pɔ- ɕy- pu- i- nɛŋ-, i- tɕiaŋ- tɔ- fu- lai- tou-  
就 □ □ 在 盘 巧 十 八 岁 那 一 年 阴 平, 一 场 大 祸 临 头。

hou- na-, p-ŋ- tɕ'iu- ie- hɔ- suow- ɕiaŋ- puow- ts'au-, kaŋ- fu- pou- lu- kwə-  
有 日, 盘 巧 □ □ 在 山 上 □ 接 草, 官 府 打 训 猎 的  
tɕy- lie- fɔ- ɕiŋ- tie- təu-, pai- təu- ts'iaŋ- lau- tɕiou- ka- yŋ- kwə- tau- tɕiou-  
军 队 发 现 了 她, 分 把 她 抢 到 球 □ 非 常 远 的 道 州  
fu- hu- tie- tɕ'ye- pu- tɕie- kwə- tsa- mɛŋ- ɕiaŋ- nɛŋ- paŋ- tɕ'iu-, na- na- vaŋ-  
府 去 了。 村 腹 紧 村 里 的 姊 妹 想 念 盘 巧, 日 日 望  
təu- ku- lɔ-, lai- tie- i- nɛŋ- yu- i- nɛŋ-, lɛŋ- i- ti- ie- sai- təu- ma- ni-,  
她 归 来, 等 了 一 年 又 一 年, 连 一 滴 一 点 儿 音 信 □ 都 □ 得 没 有,  
tɕiaŋ- tsa- mɛŋ- i- va- paŋ- tɕ'iu- na- tie- kaŋ- fu-, liu- kwə- liŋ- ləw- tɕiou-  
众 姊 妹 以 为 盘 巧 人 了 官 府, 着 穿 的 绫 罗 绸  
taŋ-, ie- kwə- swə- suow- tɕie- hu- va-, pai- soŋ- lie- ie- nyu- mi- tɕiou- kwə-  
缎, 吃 的 是 山 珍 海 味, 分 把 三 顿 吃 玉 米 粥 的  
tsa- mɛŋ- vaŋ- tɕi- tie- təu- ni- ŋ- tɕiou- la- ni-, kaŋ- fu- tɕiaŋ- kau- yŋ- ɕie-,  
姊 妹 忘 记 了。 她 们 哪 里 知 得, 官 府 墙 高 院 深,  
tsəŋ- hou- kaŋ- hou- hou- sau-, paŋ- tɕ'iu- ts'ɔ- ɕiaŋ- ɕi- puow- yu- pɔ- mwə-  
前 有 岗 后 有 哨, 盘 巧 插 上 肋 膀 翅 膀 也 飞 不  
ɕy- lɔ- a- təu- huow- pi- tie- saŋ- tie-, tsa- mɛŋ- ts'ioŋ- mwə- mai-, təu- hu-  
出 来 呀。 她 喊 □ 破 了 嗓 子, 姊 妹 听 不 闻 听 不 见, 她 哭  
tɕie- tie- ŋuow- tɕioŋ-, tsa- mɛŋ- lie- mwə- tɕiŋ-, nie- lu- hou- sai- ma- ŋ- lɔ-,  
肿 了 眼 睛, 姊 妹 □ 看 不 见, 要 训 搭 口 信 □ 没 人 来,  
nie- tɕi- ɕy- sai- mwə- wu- sie-, ts'ioŋ- ŋ- tɔ- pa- kuow- ku- nuow-, kaŋ- fu-  
要 训 寄 书 信 不 会 写, 请 人 代 笔 更 加 难, 官 府

pu- tɕie- wu- sie- ɕy- tswə- kwə- ŋ- tɕyn- swə- kaŋ- lau- yə- kwə- tsou- kou-,  
腹 紧 里 头 会 写 书 字 的 人 全 是 官 老 爷 的 走 狗,  
ŋ- nie- yŋ- i- va- paŋ- tɕ'iu- sie- ku- sai- paŋ- tɕ'iu- siaŋ-, tɕiou- ie- mwə- y-  
哪 □ 个 愿 意 为 盘 巧 写 家 信? 盘 巧 想, 求 人 不 训 如  
tɕiou- tɕi-, ɕi- ɕiaŋ- kwə- ɕy- tswə- yu- swə- ŋ- tsau- ɕy- lɔ- kwə- hou- mwə-  
求 己, 世 上 的 书 字 也 是 人 造 出 来 的。 何 不  
y- tsau- i- tɕie- ɕy- tswə-, ɕiaŋ- ts'ai- ŋ- su- ɕy- k'u- tɕioŋ-? təu- kuow- tɕy-  
如 造 一 种 书 字, 向 亲 人 诉 说 苦 情? 她 根 据  
mi- tsa- mɛŋ- tɕi- fu- pɛŋ-, təu- hɔ- iaŋ- kwə- tu- ŋ-, mai- na- tsau- i- tswə-  
□ 与 姊 妹 织 花 边, 做 鞋 样 的 图 案, 每 日 造 一 字

ɕy- tswə- , soŋ- nəŋ- kuə- swə- kuə- , tsau- ɕy- tɕ- i- tɕ- ɕ- tɕ- ɕ- pə- swə-  
 书 字 ， 三 年 的 时 间 ， 造 出 了 一 千 零 八 十  
 tswə- ɕy- tswə- . paŋ- tɕ- i- i- i- tu- nje- tsau- kuə- ɕy- tswə- sie- ɕioŋ- i- fai-  
 只 书 字 。 盘 巧 用 独 个 造 的 书 字 写 成 一 封  
 tɕiaŋ- sai- , tsəŋ- ɕi- i- tou- iou- təu- i- i- t- kuə- lu- kou- ɕie- ɕiaŋ- , lə- pai-  
 长 信 ， 藏 起 藏 在 一 头 由 她 养 大 的 猎 狗 身 上 ， 带 分 给  
 ɕə- ɕiaŋ- kuə- ts'ai- ŋ- , ŋ- tou- lu- kou- hau- tsiaŋ- t'əŋ- i- ɕioŋ- , lau- tɕ- tai-  
 家 乡 的 亲 人 ， 那 头 猎 狗 好 像 通 人 性 ， 到 了 桐  
 nou- suə- , lai- kuə- na- , si- kuə- ɕy- , tɕiaŋ- y- pai- i- nje- sai- si- kuə- ku-  
 口 山 ， 东 家 人 ， 西 家 出 ， 终 于 分 给 一 个 心 细 的 姑  
 njaŋ- fə- ɕi- tɕ- kou- tɕioŋ- kuə- fuə- kuə- sai- , ts'u- hu- i- lie- , hau- tɕiaŋ-  
 娘 发 现 了 狗 颈 骨 脖子 下 的 信 ， 拆 开 一 看 ， 好 象  
 tu- t'əŋ- ɕy- , y- swə- təu- i- ts- tɕ- sa- ɕi- tɕiou- nje- ts- məŋ- , siaŋ- tɕ-  
 读 天 书 。 于 是 她 邀 集 了 四 十 九 个 姊 妹 ， 想 了  
 sa- ɕi- tɕiou- na- , sa- t- pai- paŋ- tɕ- i- kuə- sai- ɕi- ɕy- lə- . tsou- pu- k'u-  
 四 十 九 日 ， 才 分 把 盘 巧 的 信 识 出 来 。 走 那 刻  
 ɕi- , tɕiaŋ- ts- məŋ- i- paŋ- tɕ- i- tsau- kuə- ɕy- tswə- p'əŋ- ku- , y- hau- ɕi-  
 起 ， 众 姊 妹 用 盘 巧 造 的 书 字 编 歌 ， 又 好 识  
 y- hau- tɕ- , t- t- siaŋ- tɕyn- lau- y- tɕie- .  
 又 好 记 ， 代 代 相 传 到 如 今 。